

(証券コード:6594)
<http://www.nidec.com/>



決算説明会

2013年3月期 第3四半期



日本電産株式会社

2013年1月24日

－注意事項－

本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来に関する見通し、期待、判断、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種モータの開発・生産能力、関係会社の業績及びその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーション及び引き続き行われる質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、私達は、このような将来予測に基づく記載や発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、私達の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。このような違いには、多数の要素が原因となり得ます。

表紙写真は、本年度5月に買収した ASI社 の推進モータとドライブを搭載したパイプライン施設船です。

連結決算業績

(単位:百万円)	11年度 第3四半期 (累計)	12年度 第3四半期 (累計)	増減	12年度 通期見込
売上高	514,733	523,210	+1.6%	690,000
営業利益 (営業利益率)	54,295 (10.5%)	44,702 (8.5%)	-17.7%	20,000 (2.9%)
税引前利益	48,793	39,512	-19.0%	12,500
当期利益	31,654	28,216	-10.9%	4,500
一株利益(円)	229.86	209.60	-8.8%	33.37
対米ドル為替レート				
平均…	79.01	80.00	+1.3%	85.00円
期末…	77.74	86.58	+11.4%	(4Q想定レート)

※当3Q累計の平均為替レートは対米ドルで円安(1米ドル当たり前年同期比0.99円の円安)となりましたが、対ユーロで円高(1ユーロ当たり前年同期比8.47円の円高)が進み、売上高では前年同期比約10億円の増収、営業利益では同約8億円の減収要因となりました。

Nidec -All for dreams-

3

通期業績見通しの下方修正

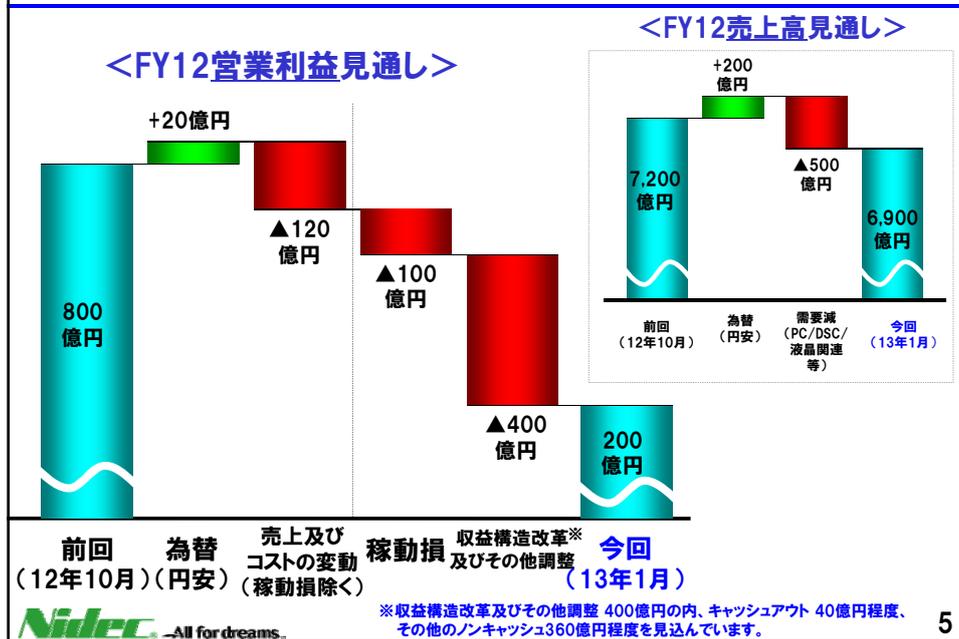
(単位:億円)	<旧ガイダンス>		①	②	①-②
	期初 提示	前回 修正 (10/24)	今回 修正	3Q累計 実績	4Q (1-3月期) 見込み
売上高	7,800	7,200	6,900	5,232	1,668
営業利益	950	800	200	447	-247
利益率	12.2%	11.1%	2.9%	8.5%	-
税引前利益	870	710	125	395	-270
当期利益	570	500	45	282	-237
一株利益(円)	416.56	370.45	33.37	209.60	-176.23
配当金(円)	95	95	80	-	-
為替レート(対米ドル)	80円	78円 (2Q以降想定レート)	85円 (4Q想定レート)	80円 (3Q累計平均レート)	85円 (4Q想定レート)

※為替感応度は1円の変動に関し、対米ドルでは売上高54億円、営業利益6億円。対ユーロでは売上高6.5億円、営業利益2.4億円です(全て通期ベース)。

Nidec -All for dreams-

4

12年度業績予想変動分析(前回vs今回)



収益基盤低下に伴う構造改革の施策等

- 需要減少に伴う操業度の低下
➡ 生産能力の適正化
- マーケット変動(ボラティリティー)
➡ タイムリーな生産調整、在庫水準の適正化
- 労働生産性の維持・向上にフォーカス
➡ 海外生産工場の人員合理化
- その他
➡ 公正価値に基づく資産価値の評価見直しによる一時的な費用計上の検討、等

緊急アクション・プラン

	対象事業	対象部門
精密小型モータ	パソコン関連(HDD用/光ディスク用等)、プリンター、事務機器	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電産 ・日本電産コンポーネント ・日本電産サンキョー ・日本電産サーボ ・日本電産セイミツ
電子・光学部品	デジタルカメラ用レンズ・シャッター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電産コハル ・日本電産サンキョー
家電・商業・産業用	新規連結会社とのシナジー加速化に向け最適生産構造の構築	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電産モータ ・日本電産ソーレモータ ・ASI ・Kinetek ・Avtron
機器装置	液晶ガラス基板搬送用ロボット、パソコン関連検査装置	<ul style="list-style-type: none"> ・日本電産サンキョー ・日本電産リード

WPR™ Part2

WPR は、2008年に日本電産(株)の永守重信が自身の独自経営手法に付した名称です。
 WPR™ は、日本電産(株)の日本国における商標です。
 WPR© 日本電産(株) 永守重信 2008年。

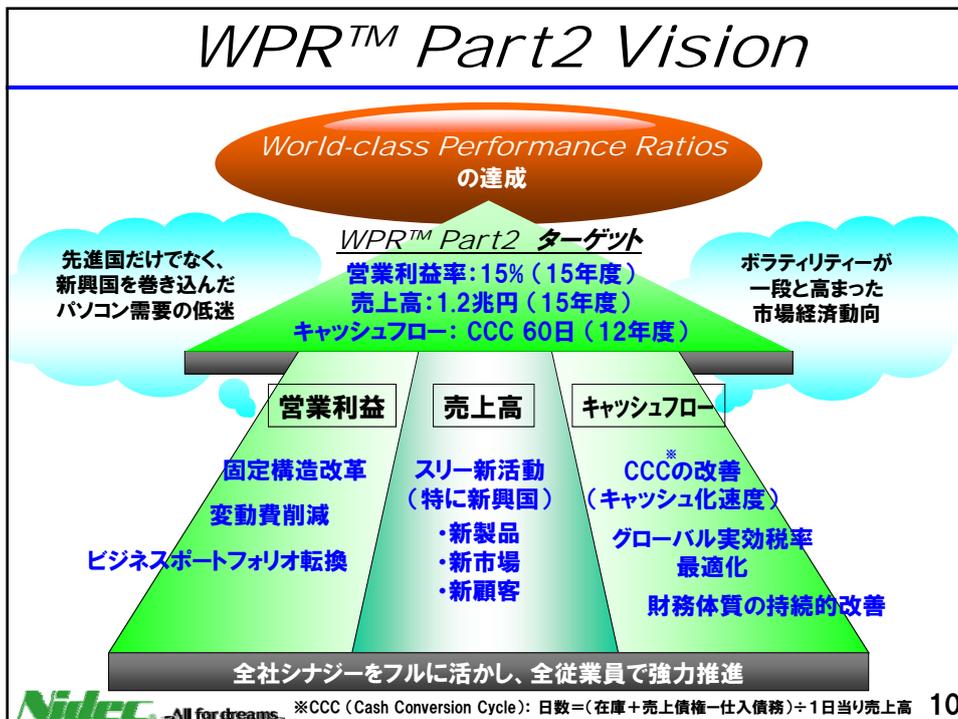
WPR™ Part2

WPR™ = World-class Performance Ratios
(世界水準の業績達成の指標)

<世界水準の業績指標達成目標>

- ① **ビジネスポートフォリオの転換と拡大の推進**
 (兆円企業への飽くなきこだわりとスリー新活動再加速)
- ② **連結営業利益15%の達成**
 (ASSETアプローチによる収益構造改革の断行)
- ③ **キャッシュ創出力の強化による財務体質の改善**
 (CCC改善とCAPEX管理強化によるFCFの極大化)

WPR™ Part2 Vision



継続的企業変革の推進

企業変革

100年後も成長を続ける企業集団への変革

(戦略的・組織的・体系的な検討を実施)

収益構造改革

'ASSET'
アプローチ

短期収益改善

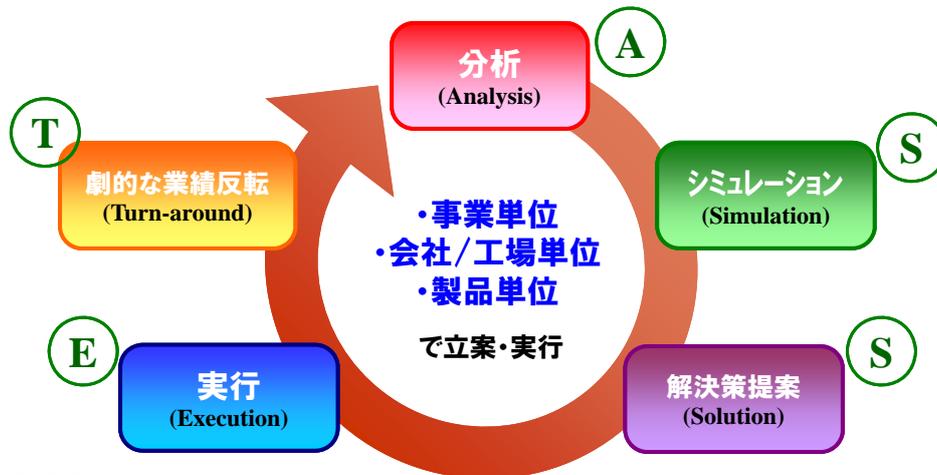
全員参加型
ボトムアップ活動

Nidec -All for dreams-

11

収益構造改革: 'ASSET' アプローチ

Nidec グループのASSET(資産)である経営資源、即ち人財・固定資産・無形資産(知財等)・キャッシュを最大限に活用し、利益を創出するための管理手法。



Nidec -All for dreams-

12

上場グループ企業の業績

(単位:百万円)	12年度第3四半期(累計) 実績			12年度通期見込み	
	営業利益	前年度	前年比	営業利益	進捗率
日本電産 コバル	-156	3,419	---	-1,300	---
日本電産 トーンク	1,546	2,478	-38%	2,150	72%
日本電産 コバル電子	2,766	3,386	-18%	3,000	92%
日本電産 リード	1,669	1,149	+45%	2,500	67%
上場4社 合計	5,825	10,432	-44%	6,350	92%

※上記は国内会計基準に基づいて発表された業績数値です。

グループ企業 業績ハイライト

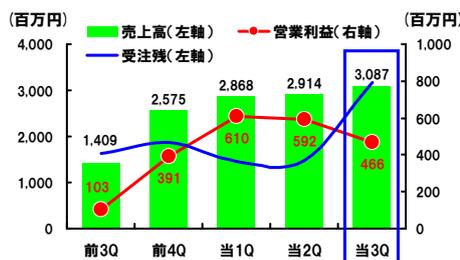
第3四半期決算ハイライト



単位 (百万円)	通期予想 (A)	3Q実績 (累計) (B)	進捗率 (B) / (A)
売上高	25,600	20,017	78.2%
営業利益	3,000	2,766	92.2%
営業利益率	11.7%	13.8%	---
経常利益	3,000	2,955	98.5%
当期利益	2,100	2,121	101.0%
一株利益(円)	31.67	32.00	101.0%

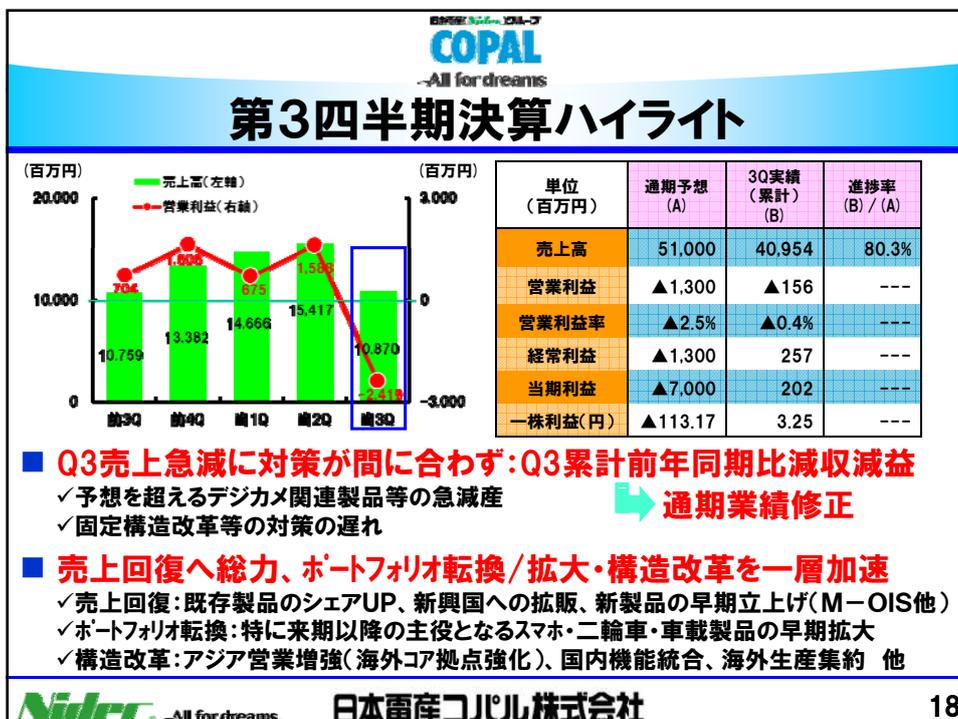
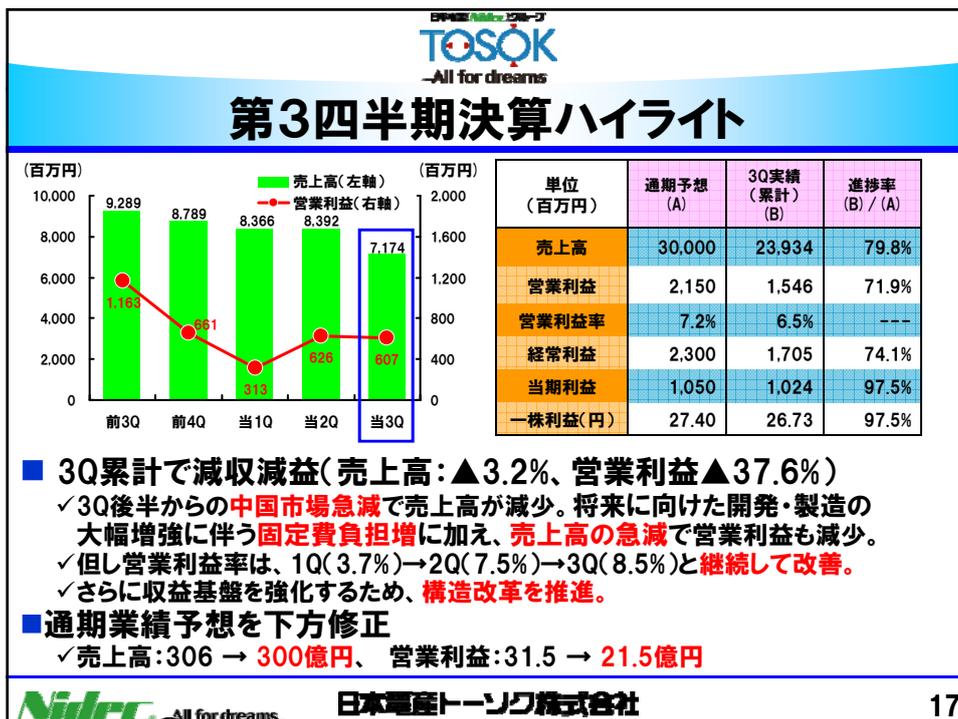
- **3Q営業利益率13.4%、2Q(15.3%)から1.9ポイントダウンも、前年3Q(12.1%)・4Q(11.8%)・当期1Q(12.7%)を上回る。**
- **更なる収益力向上による経営基盤強化(収益改善プロジェクトに着手)**
 - ▶ 製品競争力強化(材料費の10%超の低減)
 - ▶ グローバル競争に打ち勝つビジネスモデルへの転換
- **事業ポートフォリオ転換による成長戦略**
 - ▶ 医療・産業機器においてパートナーシップ強化によるスリー新戦略が下期から徐々に成果に
 - ▶ 環境・エネルギー制御・社会インフラ市場向けに新製品を継続リリース

第3四半期決算ハイライト

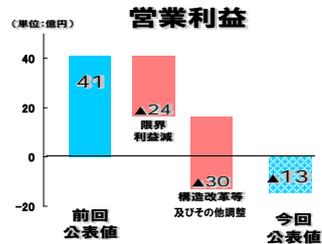
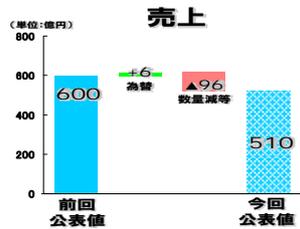


単位 (百万円)	通期予想 (A)	3Q実績 (累計) (B)	進捗率 (B) / (A)
売上高	13,000	8,870	68.2%
営業利益	2,500	1,669	66.8%
営業利益率	19.2%	18.8%	---
経常利益	2,500	1,775	71.0%
当期利益	1,700	1,242	73.1%
一株利益(円)	121.43	88.77	73.1%

- **スマートフォン関連の設備投資需要が牽引し売上高は堅調に推移**
 - ✓ CSPパッケージ向け、フレキシブル基板向け、タッチパネル向けなど
- **WPR™ Part2に基づく事業構造改革を推進**
 - ✓ 「自律成長戦略7テーマ」、「QCDSSS利益改善施策3テーマ」の成果拡大
- **四半期ベースで過去最高の受注高と受注残高を記録**
 - ✓ タッチパネル検査装置、半導体プローブ製造ラインなど新分野の受注増加

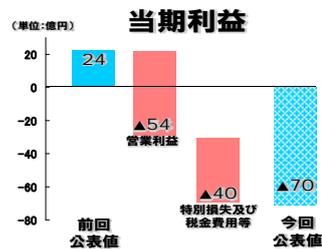


■公表値前回比較



■短期収益構造改革の施策

- ✓ 工場再編による生産能力の適正化
- ✓ グローバルベースでの労務費総額の適正化
- ✓ 減産の強化による在庫水準の適正化を検討



お問い合わせ先
日本電産株式会社 広報宣伝・IR部
IRグループ
Tel: 075-935-6140
E-mail: ir@jp.nidec.com

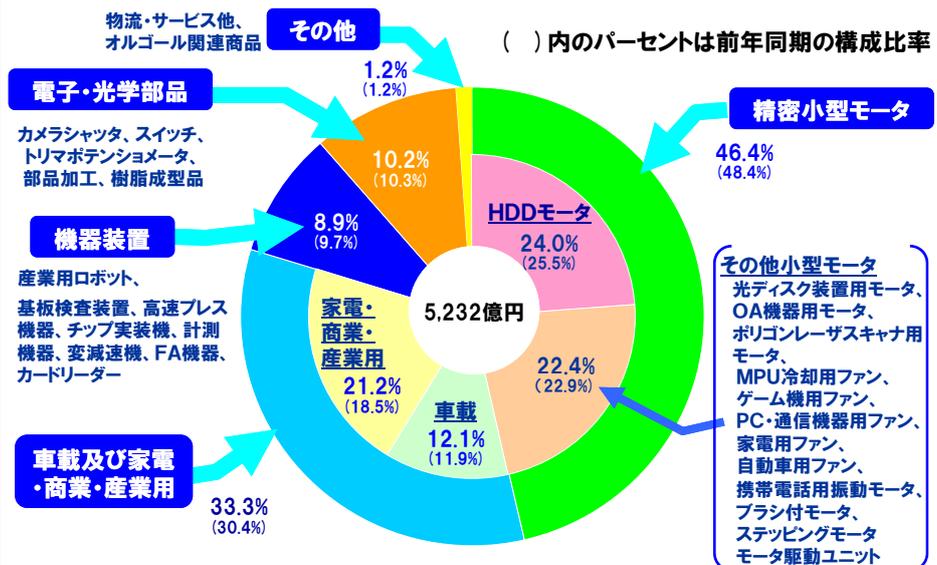
※注記:

1. 当期より、「一般モータ」製品グループの名称を「車載及び家電・商業・産業用」製品グループと変更しております。
2. 当期より、製品群の類似性を考慮し、「その他」製品グループに含まれていた自動車部品を「車載及び家電・商業・産業用」製品グループへ含め、「電子・光学部品」製品グループに含まれていたモータ応用製品を「精密小型モータ」製品グループへ含めております。この変更に伴い、前期の数値を当期の区分にあわせて組替えております。

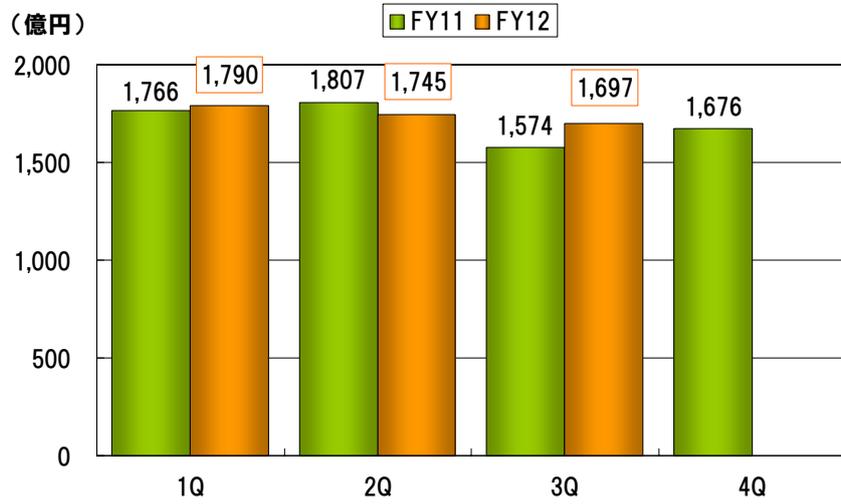
Nidec ロゴは、日本電産㈱の日本国、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
All for dreams ロゴは、日本電産㈱の日本国における登録商標または米国およびその他の国の商標です。

業績推移・ 製品グループ別 状況

製品グループ別売上構成(9ヶ月累計)



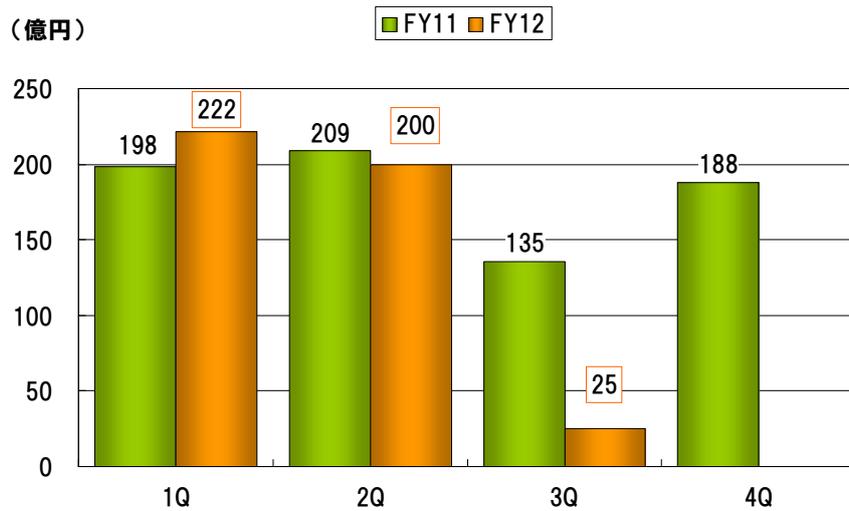
売上高の推移 (四半期別)



Nidec -All for dreams-

23

営業利益の推移 (四半期別)



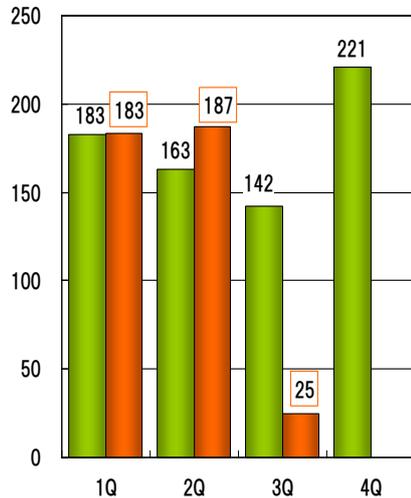
Nidec -All for dreams-

24

税引き前利益と当期利益の推移 (四半期別)

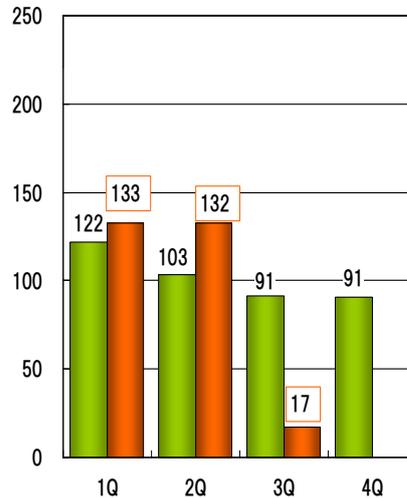
<税引前利益>

(億円) ■ FY11 税引前利益 ■ FY12 税引前利益



<当期利益>

(億円) ■ FY11 当期利益 ■ FY12 当期利益



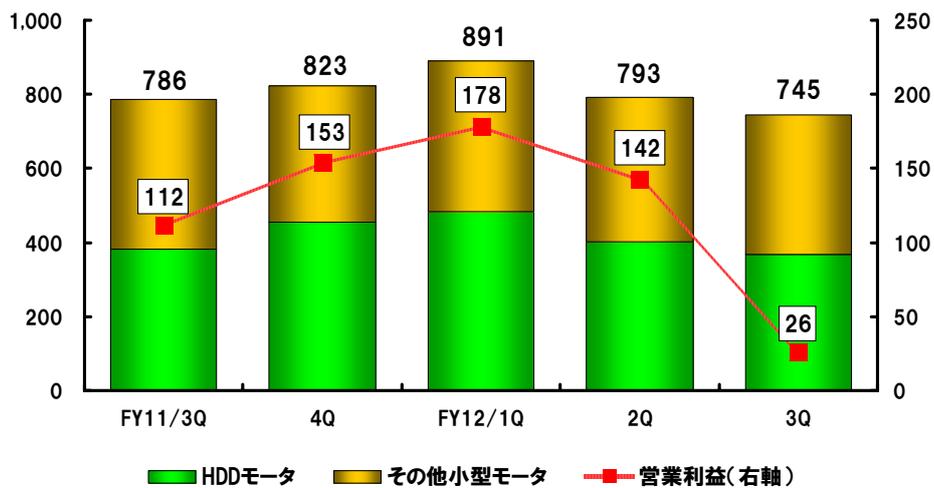
Nidec -All for dreams-

25

精密小型モータ

(売上高:億円)

(営業利益:億円)

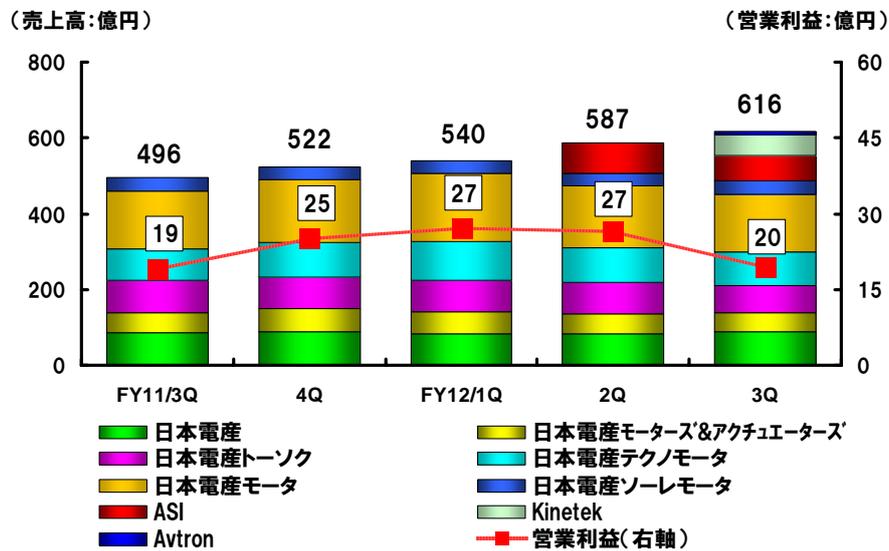


Nidec -All for dreams-

※20ページに記載の注記 2.にご留意下さい。

26

車載及び家電・商業・産業用

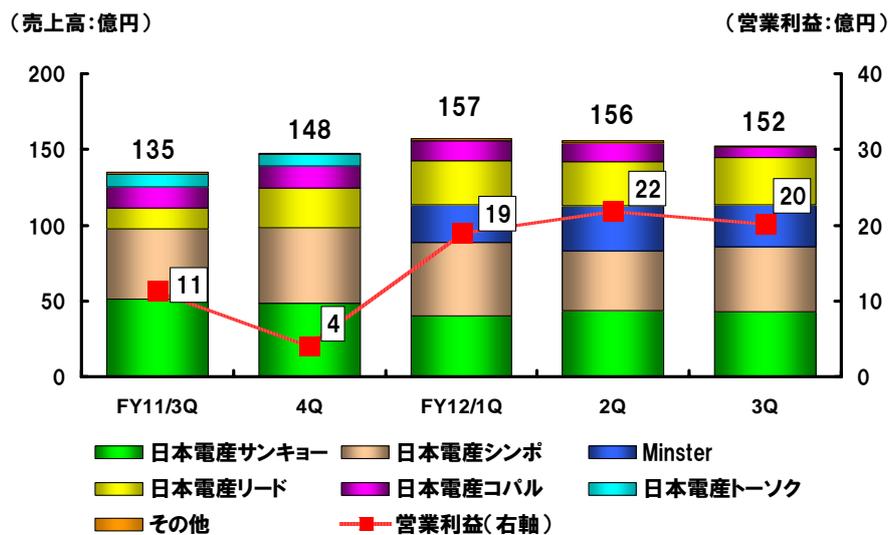


Nidec All for dreams.

※20ページに記載の注記 1.2.にご留意下さい。

27

機器装置



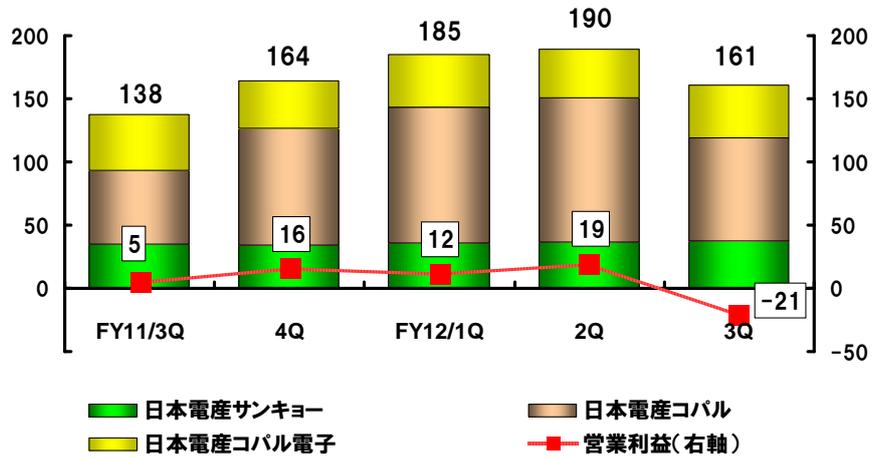
Nidec All for dreams.

28

電子・光学部品

(売上高:億円)

(営業利益:億円)



Nidec All for dreams.

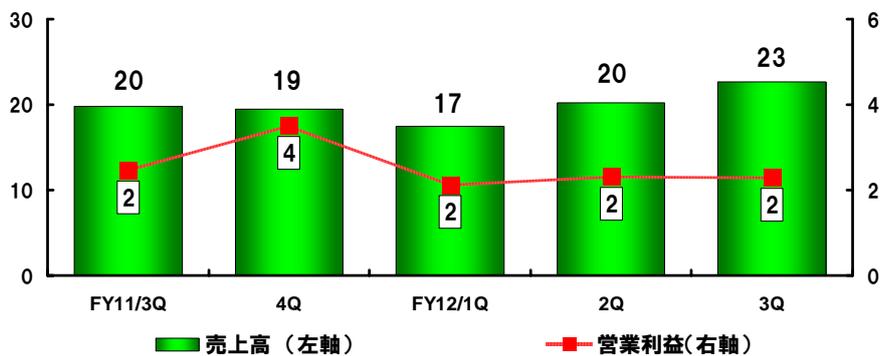
※20ページに記載の注記 2.にご留意下さい。

29

その他

(売上高:億円)

(営業利益:億円)



Nidec All for dreams.

※20ページに記載の注記 2.にご留意下さい。

30